

ワイドスターⅡ
データ通信設定マニュアル
(Windows11 用)

第 1 版

2022 年 1 月 7 日

株式会社 N T T ドコモ

改版履歴

版数	発行日	内容
第1版	2022年01月07日	初版制定

- ・ 「Microsoft」「Windows」は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ 「mopera U」は、株式会社NTTドコモの商標です。

■ 免責事項

本書に記載の内容により、お客様に損害等が生じた場合、弊社はその責の一切を負いかねます。

目次

改版履歴	1
はじめに	2
1. 事前準備	3
1.1. mopera U 通信プロファイルの作成	3
1.2. パソコンのイーサネット設定	10
2. インターネットへの「接続」と「切断」方法	14
2.1. 機器の接続.....	14
2.2. 接続方法	14
2.3. 切断方法	16

はじめに

本書は、Windows 11 のパソコンと衛星可搬端末 01（以下、衛星端末という）を LAN ケーブルで接続してデータ通信を行う方法について記載しています。

■ 本書について

- ・ 本書に記載のデータ通信設定などは、標準的な方法を示すものであり、パソコンの設定状況などによって異なる場合があります。
- ・ 本書の内容は、お客様に予告なく変更させて頂く場合があります。

■ 各製品等の取扱い方法について

- ・ パソコンおよび衛星端末の取扱い方法については、製品の取扱説明書をご確認ください。

■ 注意事項

- ・ ワイドスター II のデータ通信は従量課金制となっております。ワイドスター II を利用してインターネット通信を行う場合、手動操作にて回線の接続、切断操作を行うことを強くおすすめします。
また、各種アプリケーションのアップデートなど、意図しないパケットが送受信され、高額なパケット通信料金が発生する場合がございますのでご注意ください。
- ・ データ通信中は、パソコンや衛星端末から LAN ケーブルを抜かないでください。データ通信の切断を行わずに LAN ケーブルを抜いてしまうと、再び LAN ケーブルを差ししても、インターネットへのアクセスを行うことができなくなります。
LAN ケーブルの抜き差しを行う場合は、必ずデータ通信の切断を先に行ってください。データ通信の切断が行えない場合は、衛星端末を再起動してください。

1. 事前準備

1.1. mopera U 通信プロファイルの作成

データ通信は衛星端末とパソコンを利用したダイヤルアップ接続で行うため、通信プロファイルを作成します。作成中は衛星端末を接続せずにパソコン単体で行ってください。

(1) 「スタートボタン」を右クリックし、開いたメニューから「ネットワーク接続」を選択します。



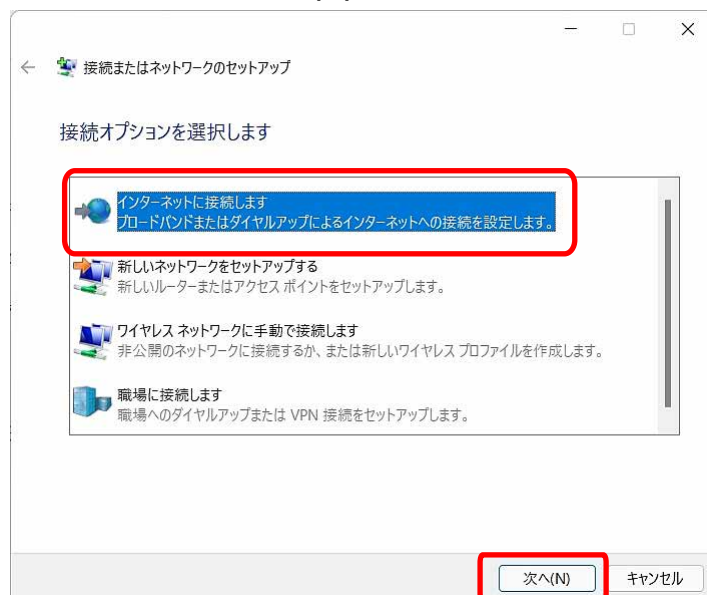
(2) ネットワークとインターネット画面内の「ダイヤルアップ」をクリックします。



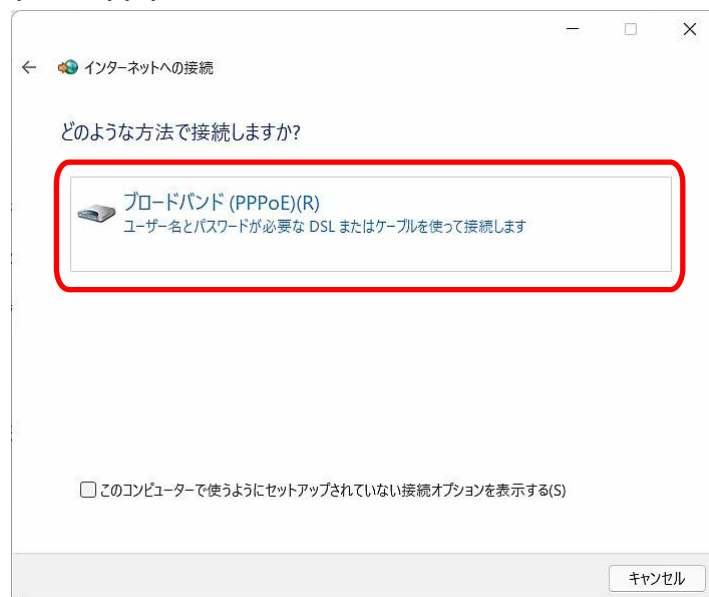
(3) ネットワークとインターネット > ダイアルアップ画面内の「新しい接続を設定する」をクリックします。



(4) 「インターネットに接続します」を選択し、「次へ(N)」をクリックします。

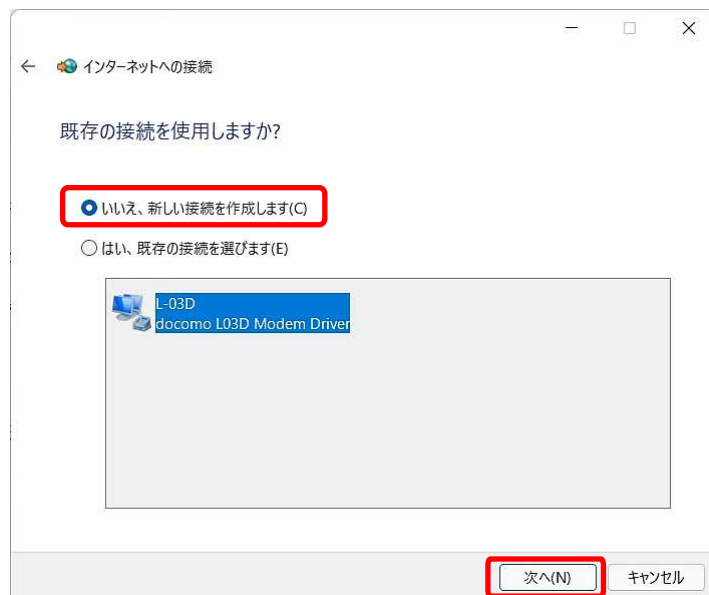


(5) 「ブロードバンド(PPPoE)(R)」をクリックします。



※他のプロファイルが作成されていた場合は、以下の画面が表示されます。

「いいえ、新しい接続を作成します(C)」を選択し「次へ(N)」をクリックすることで、(5)の画面が表示されます。



(6) 赤線内を下記〈各設定項目の入力例〉のように入力し、「接続(C)」ボタンをクリックします。

インターネットへの接続

インターネット サービス プロバイダー (ISP) の情報を入力します

ユーザー名(U): docomo

パスワード(P): ●●●●●●

パスワードの文字を表示する(S)

このパスワードを記憶する(R)

接続名(N): moperaU

このオプションによって、このコンピューターにアクセスがあるすべての人がこの接続を使えるようになります。

他の人がこの接続を使うことを許可する(A)

[ISP がありません](#)

接続(C) キャンセル

〈各設定項目の入力例〉

ユーザー名(U) : docomo (※任意の文字列でも可)

パスワード(P) : docomo (※任意の文字列でも可)

「このパスワードを記憶する(R)」のチェックボックスにチェックを入れます。

接続名(N) : moperaU (※任意の名称でも可)

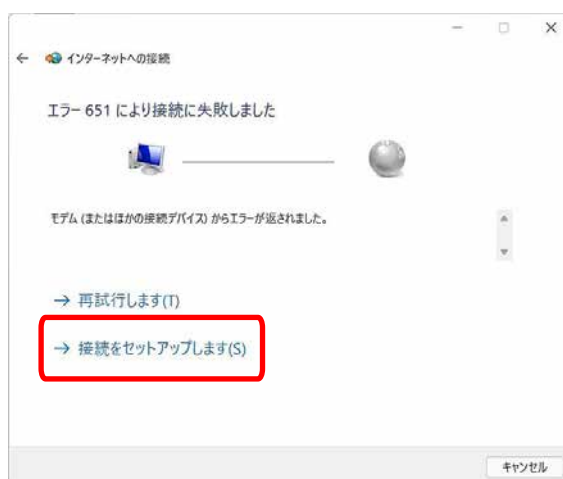
〈ポイント〉

mopera U サービスでは、「ユーザー名」および「パスワード」認証を行っていません。このため、任意の文字列を設定し、保存しておくことで通信接続時の操作を簡略化できます。

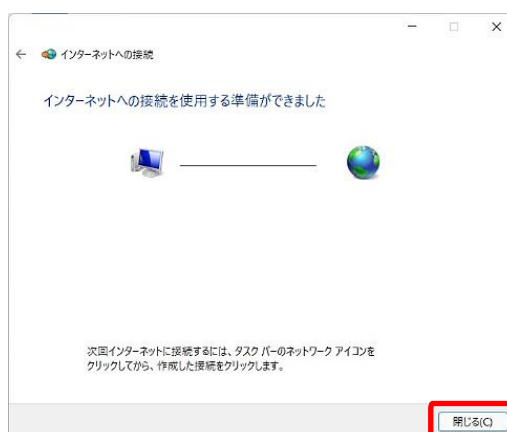
(7) 『moperaU に接続中』のメッセージが表示されますので、そのまましばらく待ちください。



(8) しばらくすると『エラー-651 により接続に失敗しました』のメッセージが表示されますので、「接続をセットアップします(S)」をクリックします。



(9) 『インターネットへの接続を使用する準備ができました』のメッセージが表示されたら、「閉じる(C)」ボタンをクリックし設定画面を終了します。



(10) ネットワークとインターネット > ダイアルアップ画面内の「アダプターのオプションを変更する」をクリックします。



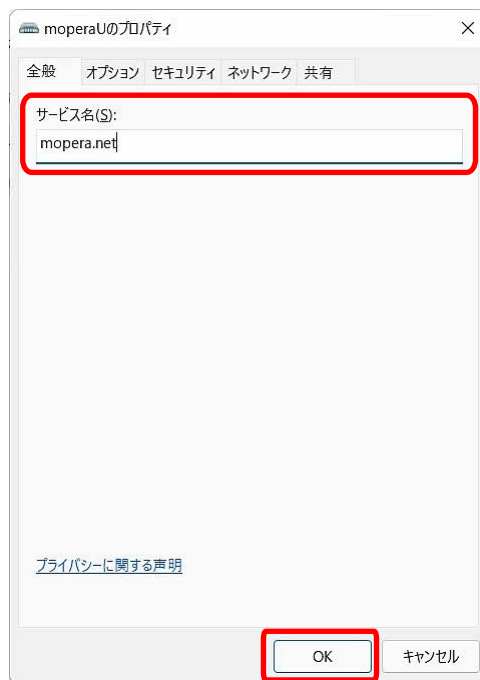
(11) 「moperaU[※]」を選択し、「この接続の設定を変更する」をクリックします。

※ (6) で入力した通信プロファイルの接続名(N)を選択してください。



(12) プロパティが開いたらサービス名(S):に、" mopera.net "と入力し、「OK」ボタンをクリックします。

以上で、mopera U 通信プロファイルの作成は終了となります。



1.2. パソコンのイーサネット設定

パソコンと衛星端末を LAN ケーブルで接続するためのイーサネット設定を行います。

(1) 「スタートボタン」を右クリックし、開いたメニューから「ネットワーク接続」を選択します。



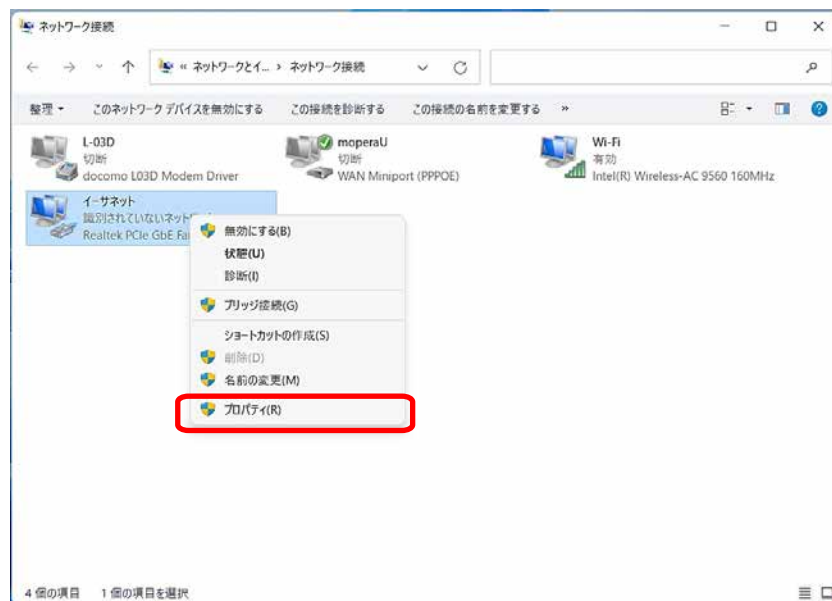
(2) ネットワークとインターネット画面内の「ネットワークの詳細設定」をクリックします。



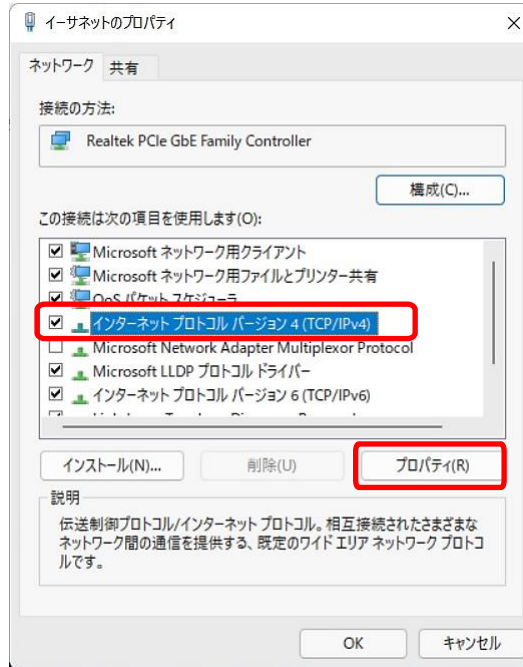
(3) ネットワークとインターネット > ネットワークの詳細設定画面内の「ネットワークアダプターオプションの詳細」をクリックします。



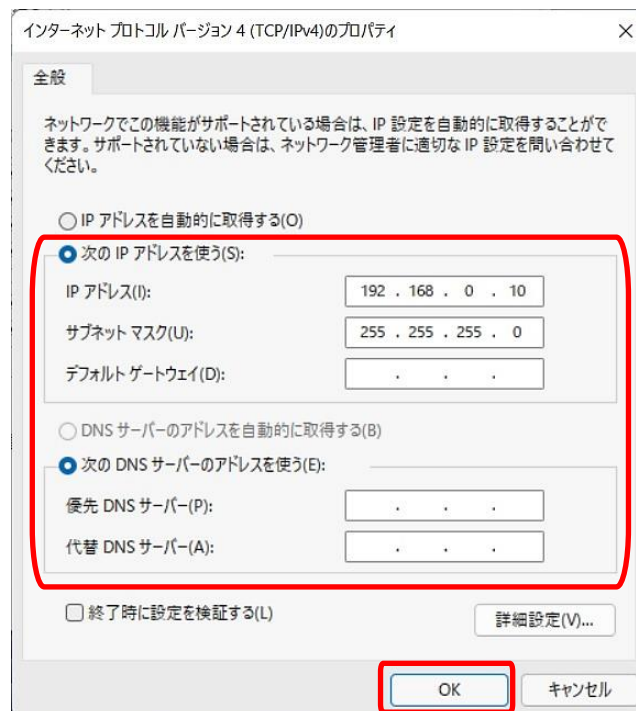
(4) ネットワーク接続画面内の「イーサネット」を右クリックし、「プロパティ(R)」ボタンをクリックします。



(5) イーサネットのプロパティ画面内の「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ(R)」ボタンをクリックします。



(6) プロパティ画面内の赤枠内を下記 <各項目の IP アドレス> のように入力し、「OK」ボタンをクリックします。



<各項目の IP アドレス>

「次の IP アドレスを使う(S):」のラジオボタンを選択します。

IP アドレス(I) : 192.168.0.10

サブネットマスク(U) : 255.255.255.0

デフォルトゲートウェイ(D) : 空白 (※必ず空白にしてください)

「次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):」の「優先 DNS サーバー(P):」および「代替 DNS サーバー(A):」は必ず空白にしてください。

(7) イーサネットのプロパティ画面内の「OK」ボタンをクリックし、イーサネットの設定を終了します。



2. インターネットへの「接続」と「切断」方法

2.1. 機器の接続

- (1) 衛星端末（電源 OFF）とパソコンを、LAN ケーブル（ストレート）で接続します。
- (2) 衛星端末の電源を ON にします。

2.2. 接続方法

- (1) 「スタートボタン」を右クリックし、開いたメニューから「ネットワーク接続」を選択します。



- (2) ネットワークとインターネット画面内の「ダイヤルアップ」をクリックします。



(3) ネットワークとインターネット > ダイアルアップ画面内の「moperaU[※]」をクリックします。

※1.1.1.で作成した通信プロファイルの接続名(N):を選択してください。



(4) 「接続」ボタンをクリックします。



(5) 『接続済み』と表示され接続が完了となります。



2.3. 切断方法

(1) 「スタートボタン」を右クリックし、開いたメニューから「ネットワーク接続」を選択してください。



(2) ネットワークとインターネット画面内の「ダイヤルアップ」をクリックします。



(3) ネットワークとインターネット > ダイアルアップ画面内の「mopera U[※]」をクリックします。

※1.1.で作成した通信プロファイルの接続名(N):を選択してください。



(4) 「切断」ボタンをクリックします。



(5) 『未接続』と表示され切断が完了します



(6) 切断が完了後、衛星端末の電源を「OFF」にして、LAN ケーブルを衛星端末とパソコンから取外してください。

■ 切断に関する注意事項

- ・ データ通信をご利用されないときは、切断していただくことをおすすめします。また、データ通信が正しく切断されたことを衛星ハンドセット 01 で確認することをおすすめします。
- ・ データ通信中は各種アプリケーションのアップデートなど、意図しないパケットの送受信により、高額なパケット通信料が発生する可能性がありますのでご注意ください。
- ・ データ通信中は、パソコンや衛星端末から LAN ケーブルを抜かないでください。データ通信の切断を行わずに LAN ケーブルを抜いてしまうと、再び LAN ケーブルを接続しても、インターネットへのアクセスが行えなくなります。
- ・ LAN ケーブルの抜き差しを行う場合は、必ず先にデータ通信の切断を行ってください。データ通信の切断が行えない場合は、衛星端末を再起動してください。

<ポイント>

データ通信の切断を行わずに LAN ケーブルを抜いてしまい、再度データ通信の接続を行った場合、下図のようなエラー画面が表示されます。

エラーが表示された場合は衛星端末を再起動してから、再度データ通信の接続 ([2.2 接続方法](#)) を行ってください。

